

エコマーク「基準審議委員会」(第5回) 議事要旨

日 時 : 2011年7月1日(金) 9:30~12:00

場 所 : (財)日本環境協会 会議室

出席委員 : (8名、50音順、敬称略、○:委員長)

- 伊坪 徳宏 (東京都市大学)
- 大石 美奈子 (公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会)
- 竹田 宜人 (独立行政法人製品評価技術基盤機構)
- 恒見 清孝 (独立行政法人産業技術総合研究所)
- 増井 慶次郎 (独立行政法人産業技術総合研究所)
- 峯村 高志 (環境省)
- 茂木 敏 (財団法人東京都環境整備公社)
- 山口 庸子 (共立女子短期大学)

以上8名に加え、審議事項2に関して「小売店舗」基準策定委員会委員長

【審議事項】

1. 委員紹介と委員長選出

基準審議委員会の委員長に伊坪 徳宏氏を、委員長代理に山口 庸子氏をそれぞれ選出した。

2. エコマーク商品類型(認定基準)案について

1) 「小売店舗Version1.0」

新規商品類型「小売店舗」の認定基準案について精査・検証を行った。その結果を、当該基準策定委員会に答申することとなった。

3. エコマーク商品類型(認定基準)の部分的な改定について

1) グリーン購入法 特定調達品目とエコマーク認定基準との整合に関する部分改定(案)

カートリッジを使用したプリンタ等に使用できる用紙について、グリーン購入法との整合を図る部分的な改定が承認された。(改定日:2011年10月1日)

- No.132 「トナーカートリッジVersion1」
- No.142 「インクカートリッジVersion1」

2) 環境偽装問題時に停止した基準項目に関する部分改定(案)

環境偽装問題が発生した際に一時停止とした、製品本体に付随する取扱説明書などの古紙パルプ配合率等の基準に関する部分的な改定が承認された。

(改定日:2011年10月1日(No.128は2011年8月1日))

- No.117 「複写機Version2」
- No.119 「パーソナルコンピュータVersion2」
- No.122 「プリンタVersion2」
- No.128 「日用品Version1」(包装材の基準項目)
- No.129 「廃食用油再生せっけんVersion1」(包装材の基準項目)
- No.132 「トナーカートリッジVersion1」

- No.133 「デジタル印刷機Version1」
- No.135 「太陽電池を使用した製品Version1」

3) No.128 「日用品Version1.12」

ブラシ部の交換可能な歯ブラシの認定基準追加について検討した。一部修正の上、部分的な改定が承認された。(改定日：2011年8月1日)

【報告事項】

4. No.148 「楽器Version1.0」 ～分類A. 消音ピアノユニット～ 制定報告

前回の基準審議委員会での指摘事項の対応結果について報告を行った。(2011年6月15日制定)

5. 第4回エコマーク企画戦略委員会報告

5月24日に開催されたエコマーク企画戦略委員会の内容について報告した。

以上